

2019年11月4日

農業生産法人 株式会社ミヤモトオレンジガーデン

令和元年度 愛媛県立農業大学校「農業経営高度化塾」で講演

2019年11月1日、愛媛県東予地方局西条第二庁舎で、愛媛県立農業大学校「令和元年度 農業経営高度化塾」が開催され、代表の宮本泰邦が講演しました。農業経営高度化塾は、将来の地域農業のリーダーとなる農業経営者を育成する目的で開校されております。受講生および教職員の約15名が参加され、「グローバルGAP認証への取り組みについて」をテーマに講演しました。

講演では、当社での取り組みを踏まえてグローバルGAP認証取得に至った経緯や目的、準備、審査、取得のメリット、実際の農業法人経営での活用事例の説明を行いました。

また、当社が開発したITクラウドを活用したGAP認証取得支援システムの「MOG-GAP システム」による栽培記録、収穫からお客様に届くまでのトレサビリティ管理、審査対応、生産性改善活動、経営分析など、GAPおよび本システムの活用を通じた農業経営強化のための説明も行いました。

<MOG-GAP システム : <https://gap.orange-garden-inc.jp/>>

今後も引き続き、世界最高品質のみかんを目指して、おいしく、安心安全、高品位・高付加価値のみかんづくりを研究・実践し続けます。また、グローバルGAPおよびASIA GAPの普及推進への支援を積極的に行い、地域貢献、および農業界の発展に尽力いたします。

当社は、お客さま、お取引先、従業員とその家族全ての生活者に、みかんを通じて喜んで頂きたいとの想いがあります。また、みかんでだけでなく、野菜果物の新しい価値創造に努めてまいります。

以上

